

19

げつようび

ふくいんをつたえるために じゅんびされたわたし

ダニエル 1章8~9節 **ダニエルは、王の食べるごちそうや王の飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定めて、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願った。神は宦官の長に、ダニエルを愛しつくしむ心を与えられた。**

世の中は目に見えないサタンがもたらす問題のゆえに、滅んでいっています。神様は、そのような世の中を生かすために福音を持った伝道者を全世界に送っておられます。私も現場を生かすレムナント伝道者です。神様が世の中の人々に福音を伝えるために現場に準備された私が毎日しなければならぬことがあります。

聖日礼拝で受けた講壇のみことばを平日に思い出せるように、整理して祈りましょう。そのようにみことばを持って祈れば、目には見えませんが神の国が臨みます。神の国が臨む所には、御使いが働いて、神様のみわざが起きます。また、サタンがその権威を使うことができなくなります。次に、毎日<子どもの祈りの手帳>のみことばを心に入れて現場へ行きましょう。神様のみことばは生きていて、今でも成就しています。その奥義を細かく確認するようになるでしょう。神様が私を、3人の王を生かし助けたダニエルのように呼ばれました。神様の前で、みことばについて行く霊的決断をしましょう。みことばによって受ける霊的な力で、レムナント伝道者の役割をするようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私がいるところで祈るときに起きる霊的祝福を毎日味わいたいです。福音のみことば、講壇のみことば、<子どもの祈りの手帳>のみことばを覚えるための知恵が与えられますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



心を定めたダニエルは、どんな状況でも神様に対する信仰をあきらめることはありませんでした。

ダニエルが決断した心と行動が書かれているみことばを見つけて書いて、黙想しましょう。



ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。——彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。——彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。

ダニエル6章10節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.

ヨハネ 19章30節 イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。

レムナント伝道者ならば、必ず握らなくてはならない言葉があります。ヨハネ19章30節「完了した」というみことばです。このみことばには意味があります。過去の原罪（神様を離れた罪）とのろい、地獄、サタンの権威の下にあった私のすべての問題が、イエス・キリストの十字架と復活で完全に終わったということです。それでも私たちは問題につまずきやすいです。それは完全な解答であるイエス・キリストのみことばが心の中に深く根をおろしていないからです。それゆえ、私たちは福音が深く刻印されて、根をおろすように、ただイエス・キリスト、神の国、聖霊の満たしと世界福音化という、主がくださった契約だけを握れば良いのです。そのとき、神様が備えられた答えを私のこととして受けることができます。

神様の答えと力が臨めば、だれも知らないことを知るようになり、だれも行けない所に行き、だれもすることができないことをします。私の今日が集まって、人生作品になります。私の生活が契約の旅程になるのです。今日から、もう一度、私を生かすみことば、いのり、伝道の3つを味わいましょう。イエス様を通してすべての問題を終わらせて、完了された神様の答えを発見するでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。イエス・キリストの十字架と復活で私のすべての過去、現在、未来と問題をすべて終わらせてくださったことを信じます。神様とともにいる契約の旅程を逃さないように助けてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いろをぬろう

次の文字を絵の中から探して、色をぬりながら、神様のみことばを心に刻みましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
しりょう
準備する資料



21

すいようび

ぜったい こたえ ぜったい じこくひょう

使徒
1章 8節

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

人の力で世の中を生かすことができるのでしょうか。絶対不可能なことのようには思えますが、福音を深く黙想する時間を持つレムナント伝道者ならば絶対可能です。神様がくださる力を得るからです。神様は私に福音で世界を生かす証人となりますと約束してくださいました。(使1:8) またこのことのために、聖霊でともにいると約束してくださいました。(マタイ28:16~20) それゆえ、私たちは神様が備えられた絶対答えを探し出すことに集中しなければなりません。そうすれば、自然に絶対答えが発見できる絶対時刻表がくるでしょう。

この時刻表を待ちながら、私たちがしなければならないことがあります。私のような絶対弟子を探すことです。実際には、神様が先に準備された弟子を待つことです。毎日、福音のみことばと祈りに集中すれば良いのです。パウロがマケドニアで最初にいった町ピリピで祈り場を見つけて、みことばと祈りに集中したときにルデヤに会ったようにです。パウロを通してローマを生かされたように、神様の願いである世界を福音化する答えが私たちに起こるでしょう。(使19:21、23:11、27:24)



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私をパウロのように、世界福音化をする弟子として呼んでくださったことを信じます。全世界237か国を生かす弟子を見つけて立てるレムナント伝道者として成長するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



なやんで
います!

今月の悩みはなんでしょうか。いっしょに考えましょう。

パク・ウヨン牧師夫人!

なやんでいます! 21 伝道者の生活 6 番目の質問!

マルコの屋上の間は、どのようにしてはじまったのですか

マルコの屋上の間は、イエス様の十字架事件の後、恐ろしくてふるえていた弟子たちが集まっていた所です(使1:12~13)。イエス様の復活を直接確認した500人くらいの弟子(1コリント15:6)の中で、信仰で心が大胆になった120人の弟子たちが集まって、復活後にイエス様がくださった約束(使1:3~8)を握って集中祈りをしました(使1:14)。そのときに集まっていた場所が、マルコの家の屋上の間(韓国語でタラッパン)でした。それゆえ、マルコの屋上の間(タラッパン)と言うのです。

数日がすぎて、イスラエルの祭りである五旬節(または、初穂の刈り入れの祭り、七週の祭り)になったとき、集まって祈っていた120人に、不思議な、おどろくべき聖霊の働きが起きました。突然、強い風の音がして、炎のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまりました。そして、それぞれ他の国のことばを話すようになったのです。もし、そのときに病人が多ければ、神様はいやしてくださったでしょう。ペテロは、それからは大胆に福音を伝えて、3,000人にバプテスマを授けるようになりました。(使2:1~42)

マルコの屋上の間の体験とは、このような聖霊の働きを体験しなさいということです。イエス様の約束(使1:8)を握って集中祈りをするなら、定められた時刻表で成就します。私たちも、その集中の中に入りましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんびん
しりょう
準備する資料

Grid area for writing the daily prayer.

Blank lines for writing preparation materials.

22

かみさまの えらびの うつわ

もくようび

使徒
9章 15節

しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。」

神様は神の子どもが味わう福音のみことばが伝えられて、いのちを生かす伝道がなされることを望んでおられます。今でも多くの人が福音を知らず、偶像をおがみ、神様を離れて、サタンの奴隷になって生きているからです。神様は、そのようなすべての人が福音で生かされることを願っておられます。そして、パウロのように、神様とともにいる神の子どもになることを望んでおられます。

伝道者パウロは、神様に会うことができなくて、自分の熱心と努力で生きていた人でした。その熱心のひとつは、イエスを信じる人々を苦しめることでした。そのようなパウロに、イエス様が訪ねてきて、神の子どもとなり、伝道者になる「選びの器」だと言われました。それから後、パウロは行く先々で、自分と同じ弟子を見つけて、地域を生かす教会をたてていきました。

私も、パウロのように神様の選びの器です。神様のみことばに集中して、私と同じような弟子を見つけて教会をたてるみことばをくださいと祈りましょう。ある日、世界福音化に挑戦したパウロのように、神様が備えられた弟子との出会いが私にも訪れるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私の熱心と努力ではなく、神様のみことばによって、私、教会、この世を生かすことができるように、私を世界福音化する弟子として導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



パウロは、自分の熱心と努力によって、迫害する者の生活を救って送っていました。ある日、イエス・キリストに出会いました。めいろうを通りながらパウロがイエス・キリストに出会う道を確認しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid area for writing names of people met during the mission.

Blank lines for preparing materials for the mission.

レムナントのいろ

I テサロニケ 1章 3節

絶えず、私たちの父なる神の御前に、あなたがたの信仰の働き、愛の
労苦、主イエス・キリストへの望みの忍耐を思い起こしています。

私を苦しめる問題がありますか。問題はだれにでもあります。しかし、神の子どもである私たちにあるすべての問題は、イエス様がキリストである証拠として、十字架で死んで復活して、解決してくださいました。ところが、この事実は目で見ることもできず、手で触ることもできないので、よくのがしてしまいます。しかし、のがさないようにする方法があります。いま、生きておられるイエス・キリストを体験しましょう。

どのようにして体験できるのでしょうか。イエス・キリストがなさった三つの職（まことの預言者、まことの祭司、まことの王）を示す福音のみことば、聖日礼拝のときに受ける講壇のみことば、そして〈子どもの祈りの手帳〉のみことばに集中することです。信仰と平安がくるまで集中すればよいのです。また、荒れ果ててしまった霊的状态を変える福音を体験する祈りに挑戦しましょう。そうすれば、イエス・キリストを体験することができ、いつも恵みと平安に満たされて、信仰、愛、希望の色によって、すべての信じる者のモデルになったテサロニケ教会の信徒と同じようになるでしょう。福音の中でだけ得ることができるレムナントの色に挑戦して、信じる者のモデルの祝福を私のことにしましょう。

きょうのみことば



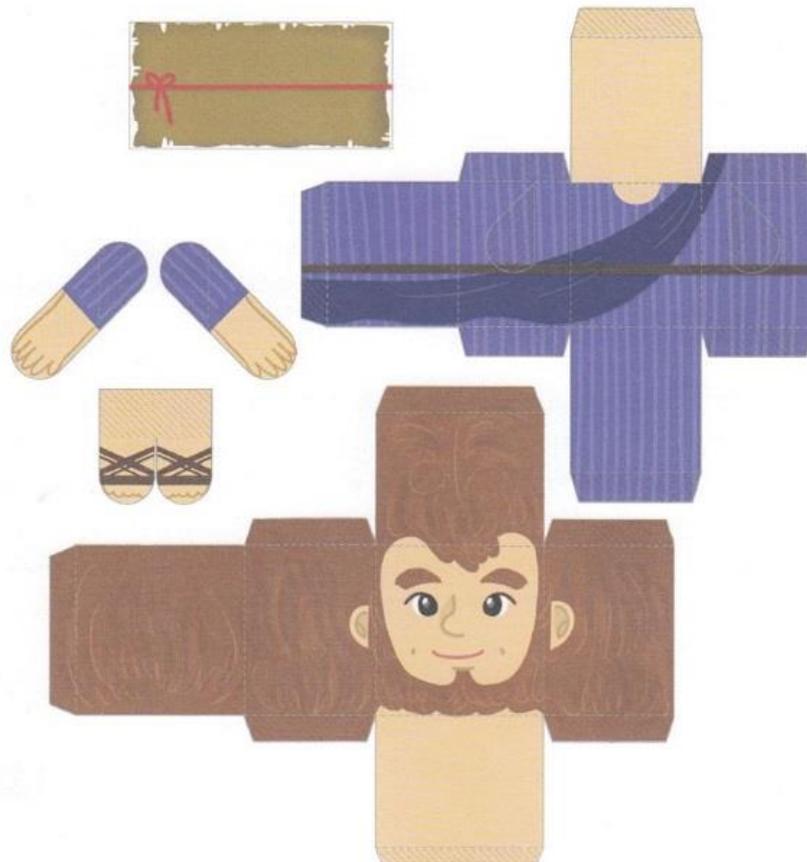
神様、ありがとうございます。私の荒れ果てた部分がいやされる霊的な力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

テサロニケ教会の信徒たちに、信仰、希望、愛の色をもつように
すすめた伝道者パウロのことを覚えましょう。

パウロの紙人形を作って、私もパウロのようなレムナントの色を
求めて祈りましょう。（次のページにある作り方を参考にしてください）



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid area for writing names of people to be contacted.

Blank lines for writing preparation materials.

まことの しょうりしゃ

II テモテ 2章 1~2節

そこで、わが子よ。キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい。多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教える力のある忠実な人たちにゆだねなさい。

はじめの人間アダム以後のすべての人は、神様を離れたサタンの子どもとして生まれます。(創3:1~6) この一つの問題のために、数多くの問題を持って生きるようになりました。サタンのことで刻印されて、世の中のことが根をおろすようになりました。神様に会ってこそ幸せな人が、自分の努力で勉強して、経験を主張して、体質になって、止めることのできない霊的問題がくるようになりました。

神様は、私たちがイエス・キリストの契約に集中するとき、神様に会うことができなくて苦しんでいる人々を生かす力をくださいます。神様が備えられた時刻表まで希望を持って待てば、必ず神様の働きが起きます。これが、キリスト・イエスにある恵みによって受けるようになった神様がくださる最高の答えです。それと同時に、まことの力と能力も与えられるようになります。この力をもって学校に行けば、どんな状況も勝利することができます。また、戦わうこともなく、生かす答えを味わうようになるでしょう。このように、福音を通して世の中を生かすことに挑戦しましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。まちがった刻印、根、体質の中で、霊的問題で苦しんでいる友だちを生かすことができるように、恵みと力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



訳者注:

5月号のヨセフ人形の作り方です。23日に作るサムエル人形も同じ作り方なので、参考に載せておきます。



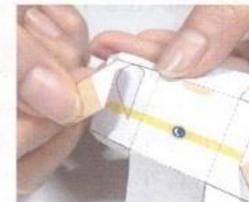
01 かたちを切り抜きます



02 点線と実線をおります



03 斜線のはいている部分にのりをつけてはりあわせます



04 頭、体、腕、足を正しい位置にはたらきあわせます



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料
